



光と癒しのマハリシ・アーユルヴェーダ

発行：マハリシ・グローバル・トレーディング・ワールド・ピース株式会社 〒325-0116 栃木県那須塩原市木綿畑 2263-3

マノハ・パラクリティ先生 ダンヴァンタリー・アワード受賞&教授就任 おめでとうございます！



今月から隔月で発行となるアーユルヴェーダ総合情報紙「光と癒しのマハリシ・アーユルヴェーダ」ですが、本紙創刊の決定と共に嬉しいニュースが飛び込んできました。それは、日本にも多大な貢献をいただいているマハリシ・アーユルヴェーダの第一人者であるマノハ・パラクリティ先生のダンヴァンタリー・アワードの受賞と MUM (マハリシ経営大学) 生理学部教授就任の知らせです。マノハ先生といえばマハリシ・アーユルヴェーダの普及、啓蒙、教育の業績に対して2015年に「マハリシ・ダンヴァンタリー・アワード」を受賞されていますが、今回の「ダンヴァンタリー・アワード」は北米アーユルヴェーダ医師会から優れたアーユルヴェーダ臨床医として授与されたものです。マノハ先生はアメリカを中心に世界各国でマハリシ・アーユルヴェーダ専門医として20,000人以上の診療に携わり、1,000人以上の医師を指導されてきました。マノハ先生は、日本では医療従事者

向けマハリシ・アーユルヴェーダのコースやアーユルヴェーダセミナー、各種講演会を始め、アーユルヴェーダのトリートメントサロンである「マハリシ・アーユルヴェーダ ラージ ジャパン」の開設など、幅広く貢献をいただいております。また近年は日本人のために、医療従事者向けコースを修了した医師のクリニックでの健康相談やインドへのパンチャカルマツアーなどもオーガナイズし、自らも患者やツアー参加者の対応をされるなど精力的に貢献していただいております。今年も、6月下旬から日本人向けインド・パンチャカルマツアーの後、7月下旬には今月インタビューさせていただいた御川先生のナチュラルアート クリニックでの健康相談を実施する予定です。

マノハ先生 受賞のコメント

鈴木代表をはじめ、日本のガバナー、シダーそしてすべての瞑想者の方々、皆様と共にこのダンヴァン

タリー・アワードを受賞した喜びを分かち合いたいと思います。この賞は、北アメリカアーユルヴェーダ医師会から与えられたものです。この賞は、私にマハリシの望んでいらっしゃる地上の楽園と病気のない社会をすべての人々と世界の家族のために作り出すという事業を継続するようにと促すものであると思います。私は日本の人々の愛に満ちた、マハリシの知識に対する謙虚さや、深い感謝に敬意を感じてきました。すべての人々に完全な健康と至福そしてあらゆる領域での成就が訪れますように。

総合的健康と祝典に溢れた人生、それは生命の全範囲における成就です。

ジェイグルデヴ

さて本紙は、皆様の健康づくりに役立つ情報を照らす光となり、実際の癒しの助けとなるホットな情報をお届けしてまいります。今後もご阅读いただければ幸いです。

『現代医療を極めたその先に アーユルヴェーダがあった』

ナチュラルアート クリニック院長 みかわ やすひと 御川 安仁 先生

聞き手 山中由美子 (TM 教師)

山中：御川先生はもともと救急医療という最先端の医療現場でご活躍されていたとお伺いしましたが、アーユルヴェーダに興味をお持ちになられたきっかけは？



御川先生：アーユルヴェーダとの出会いは、当時のスタッフからマハリシ那須クリニック（現在は閉院）を紹介されて受診し、トリートメントを受けてすごく体調が良くなったのです。それまでは体調が悪いという自覚はなかったのですが、こんなに体調が良い状態があるのだ、これはなんなのだといいところから勉強し始めたのです。日本の救急医療のトップレベルの病院で勤務し、自分の中でも救急は極めたし、他のいろいろなこともできるようになって、どんな患者でも僕は診てあげられるはずだと。なんでもできるつもりだったのですが、世の中には手の出しようのない患者さんたちがいっぱいいるということがわかってきて、現代医療で全てを網羅した

はずなのにケアできない人たちがいるということと、患者さんの症状を薬でコントロールしていくわけですが、よくよく考えると僕が治療しているわけではなくて薬が治療しているんじゃないかと感じ始めたのです。もちろん、適切な薬を処方するということが重要でそれは得意だったのですが、でも薬がなかったら何ができるの？ 医者ってどういう存在なの？ という疑問が僕の中にあっただのですよ。人工知能が発達したら薬のチョイスなんか全部できるようになるかもしれない、ある意味医者ってなんなのかなって考えたときに、ふと昔上司に言われた「医者が患者を治しているわけではない。患者さんの治る力が治しているのだ。医者っていうのは患者さんの治る力を手助けさせてもらっているだけだ」というのを思い出したのです。それで、薬がなくてもなんとかする方法を考えなきゃいけないと思ったのです。人間の治る力を高めてあげて方法を見つけていかなきゃいけないと思ったのと、救急外来に来なくていいようにする、即ち病気にならないようにするのが医者の役目だと感じたのです。でも、極めたはずの現代医療だけでは手詰まりだと、他に何かないのって探し始めたのです。

それで平成 17 年ごろから補完代替医療を学び始めたのです。よく救急の最先端にいながら 180 度違うことをやっていますよねって言われたのですが、そうじゃなくて現代医療を極めたその先にアーユルヴェーダなどがあったと思っているので、ただの延長線上なのですよ。

山中：最先端の医療の延長線上にアーユルヴェーダがあるというのは興味深いですね。先生はマハリシ・アーユルヴェーダの「基礎コース」を受講されたわけですが、学ばれたご感想は？

御川先生：マノハ先生の「基礎」コースを受講する以前から別のアーユルヴェーダを学んで、少しずつ診療に取り入れてはいたのです。しかし、マハリシ・アーユルヴェーダのコースでは、もっと深い根源的なところから勉強できたので、チャラカ・サンヒタ（アーユルヴェーダの古典医学書の一つ）を読んだだけではないもっと根源



的なつながりから学ぶことができま
した。現代医療で学んだことも、言葉
や表現は違えど 5000 年前にすでに
アーユルヴェーダで言っていること
がたくさんあって、そういった意味で
もアーユルヴェーダがあってその延
長線上にあるのが現代医学なんだな
と感じました。

山中： 昨年はマノハ先生を招聘して診
察をされたそうですね。どのようなご
様子でしたか？

御川先生： 僕自身も脈診は習ってはいる
のですが、脈診だけでよくあそこ
まで診察できて適切な指導ができる
など大いに刺激を受けました。今まで
習った脈診はある程度パターン化さ
れてこういう場合はこうという感じ
だったのですが、マノハ先生の脈診は
それだけでは説明できない。大いなる
何かとつながっているように感じま
したね。

山中： 今年もマノハ先生をお呼びにな
るそうですね。アーユルヴェーダは
先生のお立場でどんな方にお勧めで
しょう？

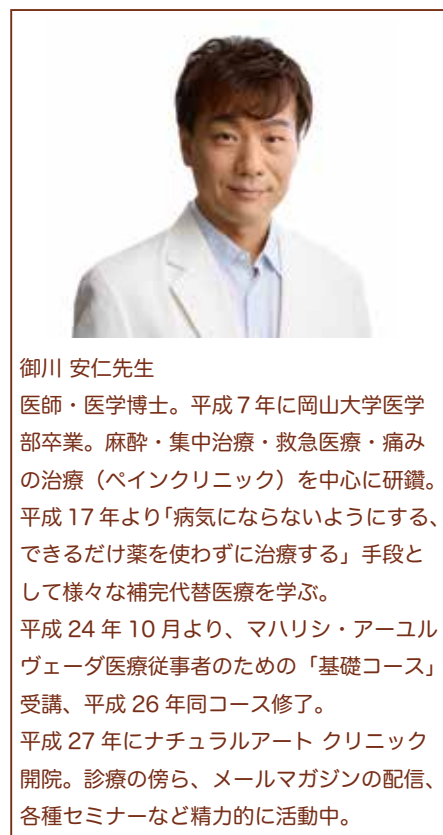
御川先生： 良いものは広めていきたい
という想いがあります。日本における
アーユルヴェーダのステータスを医

療として上げていきたい。そのために
僕の医師免許が役立つのであれば協
力したいと考えています。

アーユルヴェーダは病気にならない
ように予防するという点でも有用で、
自分では健康だと思ってもバラ
ンスを崩していることはいっぱいあ
るわけです。うちで行っている栄養療
法もそうなのですが、「桶の理論」と
いうのがあって桶は一部が欠けてい
ても水が漏れて一杯にはならないわ
けです。栄養素も一つが欠ければ健康
の域に達しないわけですが、同じよう
に自覚がなくてもドーシャバランス
が乱れていれば、いずれ病気になるか
もしれない。それを脈診で見つけて修
正をかけていく必要があるわけです。
予防の観点や自分は健康だと思っ
ている人にも更に健康を高めるために
脈診を受けていただきたいですね。

すでに病気の方、特に慢性病は現代医
学では苦手な分野なのですが、アー
ユルヴェーダは有効なことも多いので
良いですね。ただし、現代医療を否定
するとか、現在行っている治療をやめ
るというのではなく、併用していくこ
とにメリットがあります。

山中： 今後の展望などお聞かせくださ
い。



御川 安仁先生

医師・医学博士。平成 7 年に岡山大学医学
部卒業。麻酔・集中治療・救急医療・痛み
の治療（ペインクリニック）を中心に研鑽。
平成 17 年より「病気にならないようにする、
できるだけ薬を使わずに治療する」手段と
して様々な補完代替医療を学ぶ。
平成 24 年 10 月より、マハリシ・アーユル
ヴェーダ医療従事者のための「基礎コース」
受講、平成 26 年同コース修了。
平成 27 年にナチュラルアート クリニック
開院。診療の傍ら、メールマガジンの配信、
各種セミナーなど精力的に活動中。

御川先生： 今すぐには難しいですが、
将来的には本格的にアーユルヴェー
ダを取り入れたトリートメントなど
もできる施設を作りたいとは常々考
えています。

それから、やはり多くの人が救急外来
に来なくてもよくするために、病気予
防のための情報発信を続けていきた
いですね。

山中： 本日は大変興味深いお話を伺え
ました。ありがとうございました。

マノハ先生の健康相談のご案内

ご好評いただいた昨年に引き続き、マノハ先生の来日に合わせて健康相談を下記の日程で行います。今年もマハリシ・アーユルヴェーダ医師コースを修了され、都内で開業されている御川安仁先生のナチュラルアートクリニックの主催で実施させていただきます。

お申し込みご希望の方は、予約をラージジャパンにて承っております。

詳細をお知りになりたい方は、下記までご連絡を宜しくお願い申し上げます。

なお、今来日期間内の健康相談はこの日程のみとなります。ご希望の方はお早めのご予約をお勧めします。

<概要>

日時：平成29年7月19日(水)午前中、24日(月)

場所：ナチュラルアートクリニック（東京都千代田区）

費用：クリニック初診登録料¥3,000 + ¥39,000 = ¥42,000

時間：個人セッションと前後の説明を含め所要時間は1時間半ほどかかります。

連絡先：マハリシ・アーユルヴェーダ ラージジャパン

TEL：0287-68-0030（9時から16時・水曜・木曜定休）

e-mail：info@theraj.jp



ナチュラルアートクリニック

創刊記念 公式サイトでポイントアップセール開催！ 期間限定ポイント2倍でとってもお得！

「光と癒しのマハリシ・アーユルヴェーダ」の創刊を記念しまして、マハリシ・アーユルヴェーダ公式サイト「アンナプルナ」では、5月19日午後3時より5月30日午後4時までの期間限定でポイント2倍セールをおこないます。是非この機会にご利用ください。



<http://m-veda.jp>



Maharishi Ayurveda
マハリシ・アーユルヴェーダ公式ショップ

アンナプルナ

住所 〒325-0116 栃木県那須塩原市木綿畑 2263-3

電話 0287-68-7155（9:00～18:00・木曜定休）

FAX 0287-68-7112 ※FAX番号が変わりました

メール nasu@maharishi.co.jp

サイト <http://m-veda.jp>

★代理店随時募集中！ 詳細はお問い合わせください。